

あみ [ami]

後援 (予定) 愛知県精神保健福祉士協会
岐阜県精神保健福祉士協会
岐阜県精神保健福祉協会
社会復帰施設専門委員会

(2014 全国大会フォローアップ研修)

東海甲信ブロック研修会[2014] in 岐阜

【テーマ】

みんなが地域で生き生きと暮らすために
～PartⅡ～

日時: 2015年2月11日 (水・祝) 9:00～16:30

会場: 岐阜県勤労福祉センター (ワークプラザ岐阜)

(岐阜市鶴舞町 2-6-7)

- ・名鉄各務原線「田神駅」
下車徒歩 10分
- ・岐阜バス「梅林公園前」
下車・徒歩 5分

参加費:

- あみ会員・賛助会員: 1,000 円
- 当事者・学生: 500 円
- 一般: 2,000 円



プログラム概要:

NPO 法人 全国精神障害者地域生活支援協議会活動報告 / 厚生労働省行政報告
事業報告 (ピア活動を中心にして) / 講演 / グループワーク (テーマ別分科会)

[お問合せ先] 〒488-0064 愛知県尾張旭市北原山町鳴湫1751-6

共同作業所ミロアール TEL 090-2779-1591 (担当/奥先)

開催にあたって

平成26年4月に、改正精神保健福祉法が施行されました。この中には、精神科病院管理者に退院促進を義務づける制度なども設けられています。一方で、国は、病棟を転換し居住系施設にしようとする「病棟転換型居住系施設」の具体的な方策をまとめました。

私たちの国の精神科医療が今後どうなっていくのか、今、正に、その曲がり角にあるのではないのでしょうか。本当の社会復帰とは、精神障害者が地域で暮らすことの大切さ、意義とは何かが問われていると思われまます。

こうした状況を踏まえ、原点に立ち帰って、地域で障害者が暮らすことの意味を、そして、本当の支援とはどうあるべきかを学ぶ機会として本研修会を開催します。

■当日プログラム■

8:30	《開場》 受付開始
9:00~9:05	開会式 主催者挨拶 全国精神障害者地域生活支援協議会 東海甲信ブロック理事
9:05~9:35	基調報告 これからの“地域の暮らし”を考える(仮) NPO法人 全国精神障害者地域生活支援協議会 副代表 内山澄子
9:35~10:20	事業報告 ○全国のピア活動について：NPO法人 COMHBO 共同代表 宇田川 健氏 ○岐阜県内の報告
10:30~11:30	厚生労働省行政報告 “総合支援法”について(仮) 厚生労働省 障害保健福祉部障害福祉課 地域生活支援推進室 菊池芳久室長補佐
11:30~12:40	講演 精神障害者の地域生活支援のこれから(仮) 社会福祉法人ワーナーホーム 理事長 寺田 一郎氏
12:40~13:30	休憩 昼食(50分)
13:30~16:30	グループワーク 大いに語ろう!!自分たちの“役割”! I ピア活動について：「ほっと♡ほっと」のみなさま II 居住支援について：松田 孝 氏(ハートブリッジ) III 相談支援について：藤木 誠 氏(ホーリークロスセンター) IV 就労支援について：下川 斉晴 氏(工房はばたき) まとめの会
16:30	《終了》

(※2015/2/5 プログラム更新)

一部プログラムの修正が入っております。直前での変更で大変申し訳ございませんがご了承下さいませようお願いします

《東海甲信ブロック研修会(2014) 参加申込書》

(フリガナ) お名前	ご所属	区分	<input type="checkbox"/> 会員・賛助会員 <input type="checkbox"/> ユーザー・学生 <input type="checkbox"/> 一般(会員外)
ご連絡先	都道府県	(電話：)	FAX：)
グループワーク希望グループ	I (ピア)・II (居住支援)・III (相談支援)・IV (就労支援)		

- * 参加費(あみ会員・賛助会員 1,000円、当事者・学生 500円、一般 2,000円)は当日受付にてお支払下さい。
- * 参加の可否につきましては、お申込み多数によりご参加頂けない場合のみご連絡いたします。
- * グループワークはご希望のグループ(I・II・III・IV)に○をお付け下さい。
- * 周辺の駐車場(80台)は無料です。

Supported by  日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

■申込先■(参加申込書をFAXまたは郵送でお送り下さい)

社会医療法人 養南病院 相談課 〒503-0401岐阜県海津市南濃町津屋 1508(担当/渡辺) 奥先

TEL:0584-57-2530 FAX:0584-57-2513